

平成22年度合併後事業報告書

(期間：平成23年3月1日～平成23年3月31日)

財団法人千葉市産業振興財団

財団法人千葉市産業振興財団は、平成23年3月1日に財団法人千葉市勤労者福祉サービスセンターと合併した。これにより平成22年度においては、合併前後のそれぞれの期間について決算を行う必要がある。

本報告書は、合併後の事業報告を目的としているが、年度を通じた全体像にも配慮し、「第1 事業の概要」で両財団を通算した平成22年度通期の概要を示し、事業実績については、合併前後の内訳を付す形で「第2 事業内容」で詳述する。

※ 合併前の期間 平成22年4月1日～平成23年2月28日

合併後の期間 平成23年3月1日～平成23年3月31日

第1 事業の概要

(中小企業の経営革新並びに新事業創出の支援に関する事業)

財団法人千葉市産業振興財団は、中小企業支援法に基づき中小企業支援の「指定法人」として千葉市から指定を受けるとともに、中小企業新事業活動促進法に基づき新事業支援体制の「中核的支援機関」として千葉市から認定を受けており、これまでに引き続き各支援機関との連携を図りながら、設立の趣旨に基づき、中小企業の経営革新並びに新事業創出の各種支援事業を展開した。

「経営・技術支援事業」は、マネージャー等による総合的な相談・助言のほか、専門家の派遣等による経営・技術面の課題解決を図り、中小企業の経営革新を支援した。このうち相談事業は着実に受付件数を伸ばし、通期ベースでは3年連続で対前年度を上回った。

「創業支援施設事業」は、千葉市ビジネス支援センター本館及び富士見分館インキュベート施設の管理をはじめ、創業者に対する総合的支援をインキュベーションマネージャーを中心に行った。

「情報提供事業」は、各種支援制度・事業の案内をホームページやメールマガジンを活用し、迅速な情報提供を行った。千葉市ビジネス支援センターの利用者が着実に増えていることから、情報センターでの情報発信の強化を引き続き行った。

「人材育成事業」は、中小企業の経営革新及び市内での創業を目指す人材を育成するための各種研修のほか、支援機関との連携によるセミナーを開催した。

「交流促進事業」は、企業と大学関係者及び企業間の連携交流を促進し、研究開発から事業化に向けた支援を行った。

「調査研究事業」は、ベンチャー・カップ CHIBA 過去受賞企業及び産学共同研究促進事業に採択された企業を対象に訪問面接によるヒアリング調査を行い、事業の実効性や財団の支援に対するニーズを把握した。

「技術振興事業」は、第9回となる『ベンチャー・カップ CHIBA』を開催し、優秀なビジネスプランについて、発表の場を提供するとともに、事業化に向けて支援を行った。

「地域商業活性化事業」は、商店街に専門のアドバイザーを派遣し、商店街の活性化及び経営課題について、診断・助言等を行った。

「千葉市からの受託事業」のうち「千葉市ビジネス支援センター管理運営事業」については、指定管理者として施設を良好な状態に保つとともに、積極的な広報による利用促進に努めた結

果、利用者は昨年度通期の実績を上回った。

（中小企業勤労者に対する福祉事業）

市内の中小企業の事業主と従業員の福祉の向上を図るため、設立の趣旨に基づき、充実した福利厚生サービス事業を展開するとともに、多くの中小企業勤労者等に対し、千葉市勤労者福祉サービスセンター（当財団の中小企業勤労者福祉事業における通称。以下「当センター」という。）への加入促進事業を推進し、事業所及び会員の拡大に努めた。

また、千葉市外郭団体経営評価委員会からの意見及び公益財団法人への移行を見据え、事業内容の見直しを行い、会員へのサービス拡充を図るとともに、一般の方が参加できる事業を新たに展開した。

「生活安定事業」は、中小企業勤労者の在職中の生活安定を目指し、融資のあっ旋を行うとともに、会員の福祉向上を目的とした慶弔給付事業を行った。慶弔給付事業のうち、永年勤続祝金や還暦・古希祝等は、給付要件を満たしている場合に通知を行い、当センターのサービス内容を周知することで退会防止にも努めた。

「健康維持増進事業」は、会員の健康管理や健康維持増進を図るため、人間ドックの利用助成や健康増進事業等を行った。人間ドック利用助成は、生活習慣病予防の観点から支援を拡充し、全ての会員が助成の機会を得られるよう、利用資格の年齢制限を撤廃した。また、健康増進事業は、一般の方も参加可能とし、人気の高い山登り教室等の開催数を増やすことで、多くの方へ事業参加の機会を提供した。

「老後生活安定事業」は、生涯にわたり心身共に豊かな生活を支援するため、事業内容を刷新し、一般の方も参加可能な事業展開を図った。特に、野菜作り講座は通年にわたって開催するとともに、講座参加者以外の方にも育成した野菜の収穫を体験できる機会を提供した。

「自己啓発事業」は、会員の自己啓発のための援助を行うとともに、会員や一般の方も参加可能な交流会を開催し、会員事業所のPRが行える機会を提供した。

「厚生事業」は、会員の福祉向上とリフレッシュを支援するため、宿泊や施設利用の助成やチケットのあっ旋販売を行うとともに、一般の方も参加可能な事業を船橋商工会議所及び船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンターと共同開催した。

「情報提供事業」は、会員へ事業内容や各種手続き等の周知を行うため、ガイドブック等の発行や、事務手続き講習会を開催するとともに、広報誌「ゆるり」は、当センターの事業を広く紹介するため、公共施設等での配布も行った。

「会員加入促進事業」は、平成 21 年度から会員 6,000 人を目指す「キャンペーン 6,000」を展開しているが、当初 2 年間としていた計画期間を 2 年延長して、平成 24 年度までの取り組みとし、平成 22 年度においては会員 5,000 人を目標に、高齢化の進展で事業拡大している老人福祉施設や会員加入促進の協力団体等に対し、積極的に加入促進活動を展開した。なお、新規加入事業所数は拡大できたが、会員数の増加にはつながらなかった。

「サポーター事業」は、サポーター会議を開催し、会員のニーズや意見を事業企画や計画立案に活かした。

「中小企業勤労者等支援相談員配置事業」は、「ちばし勤労者相談案内コーナー」を設置し、中小企業勤労者等支援相談員が、千葉市内の中小企業労働者および事業主等からの相談に応じ、専門的な相談先、問い合わせ先などを案内する支援相談を行った。

第2 事業内容

I 中小企業の経営革新並びに新事業創出の支援に関する事業

1 経営・技術支援事業

(1) 事業可能性評価事業

主要な支援事業を実施するにあたり、事業可能性評価委員会において支援対象企業等の審査・評価を行った。

期 間	開催回数	委員	主な議題
合併前	5	外部有識者及び チーフマネージャー9人	インキュベート施設入居審査、産学共同研究テーマの採択、トライアル支援資金に係る事業化計画の評価など
合併後	1	外部有識者及び チーフマネージャー9人	インキュベート施設入居審査
合 計	6		

(2) 相談事業

経営課題や法律問題について、マネージャー・専門相談員・弁護士等による相談・助言を行った。また、昨年度に引き続き、年末には臨時相談窓口も開設した。

(単位：件)

期 間	相談件数	内訳	
		主な目的別	主な内容別
合併前	2,091	創業 ……1,075 経営革新…236	資金 ……595
			経営全般 ……320
			マーケティング…312
合併後	160	創業 ……78 経営革新…24	資金 ……44
			経営全般 ……22
			マーケティング…24
合 計	2,251	創業 ……1,153 経営革新…260	資金 ……639
			経営全般 ……342
			マーケティング…336

・年末臨時相談における相談件数 …… 1件（上記合併前の相談件数2,091件に含む）

※年末臨時相談では、相談以外にも、融資申し込みの受付等18件を処理した。

(3) 専門家派遣事業

経営・技術課題について、財団に登録された各分野の専門家を派遣し、課題解決のためのアドバイスや技術支援などを行った。

期 間	派遣件数	派遣日数
合併前	3	28
合併後	4	44
合 計	7	72

(4) 認証取得支援事業

ISO、エコアクション21の各種認証規格の導入時に必要となる社内体制の整備や諸問題に対して、財団に登録された専門家を派遣し、円滑な認証取得を支援した。

期 間	派遣件数	派遣日数
合併前	8	109
合併後	0	0
合 計	8	109

(5) 企業支援隊事業

市内の中小企業者等に対し、支援隊員に支援要請のあった企業に対し、支援隊を派遣した。

期 間	企業訪問		支援隊派遣		登録隊員数
	訪問先	件数	派遣件数	派遣日数	
合併前	新規企業	10	4	12	20
	再訪問企業	2			
合併後	新規企業	0	2	5	20
	再訪問企業	0			
合 計	新規企業	10	6	17	
	再訪問企業	2			

2 創業支援施設事業

(1) インキュベート支援事業

ア インキュベーションマネージャーによる支援

創業前における事業計画のブラッシュアップや創業後のフォロー等を行うほか、インキュベート施設入居者をはじめとした創業者に対する支援を行った。

イ 店舗型ビジネスインキュベート施設入居者向けアドバイザー派遣

施設入居者に対して、定期的に専門家を派遣し、店舗販売に関する改善すべき事項について実地指導を行った。

期 間	実施期間	実施回数
合併前	6月～1月	8
合併後	2月～3月	2
合 計		10

ウ 店舗型ビジネスインキュベート施設入居者向けセミナー

施設入居者に対して、施設卒業後の安定した事業経営を支援するため、店舗経営者として必要な経営知識の習得を目的としたセミナーを実施した。

期 間	実施期間	実施回数
合併前	8月～1月	6
合併後	-	0
合 計		6

(2) インキュベーション室管理運営事業

(平成23年3月末現在)

名 称		入居可能 室数 (A)	使用許可 済室数 (B)	空 室 (A-B)	使用許可率 (B/A) %	
千葉市 ビジネス 支援 センター	本 館	ビジネスインキュベーション室	14	12	2	85.7
		フレインキュベーション室(ブース)	4	3	1	75.0
富士見分館		ビジネスインキュベーション室	8	6	2	75.0
		店舗型ビジネスインキュベーション室	6	5	1	83.3
		計	32	26	6	81.3

3 情報提供事業

(1) 産業情報提供事業

財団の支援事業に関する情報をはじめ、各種産業情報をインターネット等により発信・提供するとともに、関連支援機関等と連携を図りながらの情報提供を行った。

また、ビジネス支援センター内の情報センターを活用して各種情報を発信する他、美浜区役所と千葉市役所にて市内企業等の展示を行い、情報発信に努めた。

ア ホームページによる情報提供

期 間	新着情報の掲載 数	元気企業の掲載 数	セミナー等の情 報掲載数	ホームページか らのセミナー等 申込件数
合併前	184 件	39 件	9 件	100 件
合併後	16 件	0 件	0 件	7 件
合 計	200 件	39 件	9 件	107 件

イ メールマガジンによる情報提供 (月1回配信)

期 間	配信件数
合併前	9,091 件
合併後	895 件
合 計	9,986 件

ウ 情報センターからの情報発信

<合併前・合併後共通>

- ・過去の『ベンチャー・カップ CHIBA』受賞企業紹介、元気企業紹介、新事業支援機関紹介、がんばる商店街紹介等

エ 情報センター以外での情報発信

<合併前>

(ア) 美浜区役所1階を活用した展示会

- ・期間 平成22年12月3日～平成23年1月5日
- ・内容 インキュベーション入居企業、第9回『ベンチャー・カップ CHIBA』受賞企業、元気企業、新事業支援機関との連携実績等のパネル展示

(イ) 千葉市役所 1 階を活用した展示会

- ・期間 平成 23 年 2 月 1 日～2 月 15 日
- ・内容 元気企業の展示 (パネル展示及びパンフレット配布 33 社、製品展示 8 社)

<合併後>

なし。(当初事業計画に沿って実施済のため)

4 人材育成事業

(1) ビジネススクール事業

<合併前>

ア ベーシック講座

既存中小企業の経営革新や市内での創業を促進するため、取組みのポイントや留意点などを体験的に学び、人材の掘り起こしにつながる基礎講座を実施した。

(ア) 経営革新基礎講座 (経営セミナー)

実施日	会場	参加者
12 月 2 日 (木)	ビジネス支援センター会議室	9

イ パワーアップ研修

情報技術を活用した経営の合理化、販路拡大に向けた営業力の強化、創業に必要な知識の習得などを目指し、経営革新や創業を支援するための実践的な研修を実施した。

(ア) パソコン研修 (エクセル講座)

実施日	会場	参加者
2 月 9 日 (水)	ビジネス支援センター パソコン研修室	17
2 月 16 日 (水)		16
2 月 23 日 (水)		16

ウ ニーズ対応講習

重点施策への取組みをはじめ、中小企業等の補助金獲得や業界等が抱える専門・個別課題に対し、能力開発などニーズに即応した企業等の人材育成を支援する講習を実施した。

(ア) 研究開発講習

テーマ：世界一使えるアイデア創出セミナー

実施日	会場	参加者
7 月 26 日 (月)	ビジネス支援センター会議室	21

テーマ：営業力強化！記憶に残るプレゼンテーション技法

実施日	会場	参加者
2 月 15 日 (火)	ビジネス支援センター会議室	21

<合併後>

なし。「イ パワーアップ研修」の(イ)、(ウ)として、次の研修を実施予定であったが、震災のため中止となった。

(イ) 創業者研修

実施予定日	会場	備考
3 月 19 日 (土)	ビジネス支援センター会議室	震災の為中止
3 月 26 日 (土)		

(ウ) 営業力強化研修

実施予定日	会場	備考
3月 16日 (水)	ビジネス支援センター会議室	震災の為に中止
3月 17日 (木)		

(2) 連携事業

<合併前>

関係支援機関等と連携・協力し、中小企業者・創業者等の経営基盤の強化を目的としたセミナーを開催した。

ア 貿易実務講座

[日本貿易振興機構千葉貿易情報センターとの共催]

実施日	会場	参加者
6月 1日 (火)・8日 (火)・ 15日 (火) 計3回	ビジネス支援センター会議室	67

イ パソコン研修会

[千葉商工会議所との共催]

実施日	会場	参加者
9月 28日 (火) 10月 5日 (火)・13日 (水)・ 19日 (火)・20日 (水) 計5回	ビジネス支援センター パソコン研修室	46

ウ 貿易実務講座実践コース

[日本貿易振興機構千葉貿易情報センターとの共催]

実施日	会場	参加者
12月 1日 (水)	ビジネス支援センター会議室	47

エ 農商工連携セミナー

[千葉県産業振興センターとの共催]

実施日	会場	参加者
1月 26日 (水)	ビジネス支援センター会議室	74

オ 中小企業会計啓発・普及セミナー「不況に打勝つ事業計画の作成」

[独立行政法人中小企業基盤整備機構との共催]

実施日	会場	参加者
2月 17日 (木)	ビジネス支援センター会議室	8

<合併後>

なし。(当初事業計画に沿って実施済のため)

5 交流促進事業

(1) 連携交流事業

ア 支援機関連携強化事業

<合併前>

財団を中心とするワンストップサービス体制の充実を図るため、各支援機関と事業の連携促進等について意見交換を行った。

また、ビジネス支援センター13階の情報センター内に「千葉市新事業支援体制（地域プラットフォーム）コーナー」にて、各支援機関の情報提供を行った。

名称	実施日	参加者
千葉市新事業支援 機関連絡会議	2月25日(金)	千葉市新事業支援体制を構成する14機関 の委員 15名

<合併後>

引き続き、ビジネス支援センター13階の情報センターにて、各支援機関の情報提供を行った。

イ ビジネス交流会事業

事業者・大学関係者等によるテーマごとのビジネス交流会などを開催し、産学や産産の連携によるネットワーク形成を支援した。

<合併前>

(ア) 環境関連ビジネス交流会

実施日	会場	参加者	内容
5月11日(火)	ビジネス支援センター 会議室	36	「水質浄化技術の現状と応用」をテーマに、「水質浄化技術の現状と将来」、「ばね式フィルターの各種処理技術への適用」、「環境とセラミックス」の講演及び参加者による意見・情報交換

(イ) 異業種交流会

実施日	会場	参加者	内容
7月20日(火)	ビジネス支援センター 会議室	35	「マーケティング - 企業成長の鍵 -」をテーマに、「マーケティング・マインドとは何か～マーケティングの発想から戦略まで～」、「気づきと創意工夫による新ビジネス創造」、「地元女性による地元企業の活性化」の講演及び参加者による意見・情報交換

(ウ) IT関連ビジネス交流会

実施日	会場	参加者	内容
10月12日(火)	ビジネス支援センター 会議室	32	「クラウドコンピューティング～クラウドがITを変える！ あなたの会社はどう変わる？～」をテーマに、「儲けの仕組みを変えるクラウドコンピューティング」の講演、「お店で使うクラウド事例紹介…ツイッター、動画など」の事例紹介並びに参加者による意見・情報交換

〈合併後〉

(イ) 異業種交流会

実施日	会場	参加者	内容
3月3日(木)	ビジネス支援センター 会議室	19	「千葉市元気企業交流会 ～千葉市企業間の連携促進・更なる発展を目指して～」として、自社紹介(事業内容や製品情報、技術特性および主要なサービス、自社PR、今後の展望、連携希望や情報ニーズ等)、発表についての質疑応答
3月7日(月)	ビジネス支援センター 会議室	32	中小企業における「新商品開発と市場開拓」をテーマに、「創造力を身につけるー創造の方程式ー」、「新商品開発と市場開拓でオンリーワン企業を目指す」の講演及び参加者による意見・情報交換

(2) 産学共同研究促進事業

〈合併前〉

なし。

〈合併後〉

産学共同研究による研究開発や実証試験、試作品の製作など、事業化に向けた支援を行った。

No	事業者名 [業種]	連携大学等	研究テーマ
1	日環科学(株) [技術コンサル・肥料飼料販売業]	千葉大学園芸学部	好熱菌を用いた生態系配慮型の動物用プロバイオティクスの開発(継続)
2	(株) エーベルス [製造業]	日本大学薬学部	成分分析と薬理活性評価を活用する千葉産カンゾウ配合食品の開発

(3) 販路拡大事業

〈合併前〉

ア 新規市場開拓支援事業

優秀な技術や独創的なアイデアを活用した製品・サービス等の情報について、新たな販路拡大につなげるため、希望する見本市等への出展を支援した。

支援件数
8

イ 九都縣市合同商談会

首都圏全体の産業国際競争力の強化に向けて、九都縣市連携による商談会を実施した。

実施日	会場	参加企業数
1月18日(火)	幕張メッセ	281

〈合併後〉

なし。(当初事業計画に沿って実施済のため)

6 調査研究事業

(1) 地域産業資源発掘・調査事業

〈合併前〉

ア 千葉市で進められている千葉市産業振興戦略の策定作業に有益なデータを提供すること及び財団が今後展開すべき事業活動の方向を見出すことを目的に、調査・分析を行うとともに、アンケートに協力してくれた一部企業を対象にフォローを行った。

名称	委託先	主な内容	調査期間
千葉市の産業振興に係る調査・分析業務	パシフィック コンサルタン ツ (株)	・ 国等の産業関連計画及び関連法令等の把握と千葉市の位置づけ ・ 産業集積の分析及び地域資源等操業環境の把握 ・ アンケート調査 ・ 産業振興の基本的方向及び具体的方策	7月～12月

〈合併後〉

イ ベンチャー・カップ CHIBA 過去受賞企業及び産学共同研究促進事業の採択企業(平成20年度～21年度に未訪問であった企業)へ財団マネージャーを中心に訪問面接によるヒアリング調査を実施し、事業の実効性及び支援ニーズ等を把握した。

調査対象	調査方法	調査項目	調査期間
平成20年度から平成21年度までに未訪問であった企業(6社)	訪問面接ヒアリングによる調査	ベンチャー・カップ CHIBA 過去受賞企業(発表プラン進行状況 他7項目) 産学共同研究促進事業(研究テーマの進行状況について 他6項目)	2月～3月

7 技術振興事業

(1) アイデアコンペ事業

〈合併前〉

第9回『ベンチャー・カップ CHIBA』の実施により、独創的な事業プランや技術を公募し、優秀なものにビジネスプラン発表の場を提供するとともに、マッチング支援及び必要に応じて事業化の支援を行った。

募集期間	応募件数	実施内容
6月21日(月)～ 8月23日(月)	34	・ 第1次審査 9月16日(木) ・ 第2次審査 10月7日(木) ・ ビジネスプラン発表会 11月17日(水)

賞	企業名	発表ビジネスプラン
グランプリ 副賞 50万円	田村 裕	難治性疾患治療・希少疾病治療に有用な医療 創薬
準グランプリ 副賞 30万円	(株) BB STONE デザイン心理学研究所	日本初デザイン心理学を応用したデザイン コンサルティング～高齢者に住みよい社会 へ～
優秀賞 副賞 10万円	(株) デリシヤス・ハー ツ	メタボ対策に有効な甘藷若葉（すいおう入 り）米粉パンを商品化し、冷凍で流通させる 事業
	(株) プロテイン・エク スプレス	新規蛍光免疫測定法を活用した診断測定シ ステム開発支援事業ならびに製造事業
	(株) MPS	電子ビーム溶接と液圧成型を利用した安価 で軽量の熱交換パネルの開発と事業化

※ 優秀賞の副賞には、(株)千葉銀行の協賛 10万円を含む。

<合併後>

なし。(当初事業計画に沿って実施済のため)

(2) 特許等取得支援事業

特許権の取得に際し、弁理士費用の一部を支援した。

期 間	支援件数
合併前	4
合併後	0
合 計	4

8 地域商業活性化事業

(1) 商業アドバイザー派遣事業

商店街の活性化を図るため、専門知識を有するアドバイザーを現地に派遣し、商店街が実施する事業に対して診断・助言等を行った。

期 間	区 分	派遣件数	派遣日数
合併前	商店街	1	6
	個 店	1	3
合併後	商店街	6	38
	個 店	0	0
合 計	商店街	7	44
	個 店	1	3

(2) 商業者育成講座事業

<合併前>

商店街リーダーや商業後継者の育成を図るため、商業関連のテーマで研修会・講演会を開催した。

ア 研修会（テーマ：実践！商人ゼミナール 2010）

実施日	会場	参加者
8月25日（水） 9月2日（木）・7日（火）	ビジネス支援センター会議室	延べ 42

イ 講演会（テーマ：「カネ」より「知恵」のイベントづくり）

実施日	会場	参加者
2月8日（火）	ビジネス支援センター会議室	22

<合併後>

なし。（当初事業計画に沿って実施済のため）

9 受託事業

(1) 資金融資事業

市が実施する資金融資事業のうち、受付・調査業務等を受託した。

ア 受付業務

（単位：件、千円）

期 間	受付件数	融資実績	
		実行件数	実行金額
合併前	2,999	2,737	46,594,534
合併後	456	448	7,692,800
合 計	3,455	3,185	54,287,334

イ トライアル支援資金に係る事業化計画の評価業務

期 間	評価件数
合併前	5
合併後	0
合 計	5

(2) 空き店舗対策事業

<合併前>

なし。

<合併後>

市が実施する空き店舗対策事業のうち、受付・調査業務を受託した。

(3) 医工連携創業支援事業

<合併前・合併後共通>

千葉大亥鼻イノベーションプラザのインキュベーションマネージャー配置に関する業務を受託した。

10 千葉市ビジネス支援センター管理運営事業

市から管理の指定を受けた施設である千葉市ビジネス支援センターについて、利用者が常時安全で快適に利用できるよう管理運営を行うとともに、施設利用の促進に努めた。

期 間	会議室	室数	利用可能日	利用者数	合計
合併前	13 階会議室等	6	月曜日～土曜日、祝日 (年末年始は除く)	67,066	118,821
	14 階商談室等	2	月曜日～金曜日 (年末年始は除く)	6,330	
	15 階会議室等	5	年末年始は除く日	45,425	
合併後	13 階会議室等	6	月曜日～土曜日、祝日 (年末年始は除く)	3,397	6,292
	14 階商談室等	2	月曜日～金曜日 (年末年始は除く)	685	
	15 階会議室等	5	年末年始は除く日	2,210	
合 計	13 階会議室等	6	月曜日～土曜日、祝日 (年末年始は除く)	70,463	125,113
	14 階商談室等	2	月曜日～金曜日 (年末年始は除く)	7,015	
	15 階会議室等	5	年末年始は除く日	47,635	

11 その他受託事業

(1) 千葉市内陸企業連合会関係事務

<合併前・合併後共通>

同連合会が実施する研修会等の開催業務を受託した。

II 中小企業勤労者に対する福祉事業

1 生活安定事業

(1) 融資あっ旋事業（生活安定資金）【自主事業】

生活安定資金（教育・出産・結婚・医療・葬祭・災害復旧・育児休業・車購入・物品購入・住宅関連資金等）の融資あっ旋を行った。

期 間	融資件数	申請件数
合併前	3	15
合併後	1	2
合 計	4	17

(2) 慶弔給付事業【自主事業】

会員の福祉向上を目的とした各種の慶弔給付を行った。

給付の種類	給付内容		給付件数		
			合併前	合併後	合 計
祝 金	結婚祝金		77	13	90
	出産祝金（会員または配偶者）		119	13	132
	子の入学祝金（小・中学校）		295	6	301
	永年勤続祝金	10年	155	9	164
		20年	56	6	62
30年		25	2	27	
見 舞 金	傷病見舞金（休業14日以上）		55	7	62
	障害見舞金	交通事故	0	0	0
		不慮の事故	0	0	0
	すべての重度障害	65歳未満	0	0	0
		65歳以上	0	0	0
	住宅災害見舞金	火災等	0	0	0
		自然災害	3	0	3
同居親族の死亡		0	0	0	
死亡弔慰金	会員（交通事故）	71歳未満	0	0	0
		71歳以上	1	0	1
	会員（不慮の事故）	71歳未満	1	0	1
		71歳以上	0	0	0
	会員（上記以外）	71歳未満	3	0	3
		71歳以上	2	0	2
	配偶者		5	1	6
	子		3	0	3
親（実・継・養・義）		68	4	72	
退会餞別金	在会5年以上		47	16	63
	在会10年以上		29	31	60
還暦・古希祝	60歳を迎える会員		63	14	77
	70歳を迎える会員		24	1	25

2 健康維持増進事業

(1) 健康管理事業【自主事業】

ア 人間ドック利用助成

会員の健康管理のため、疾病の早期発見に有効な人間ドック費用の一部助成を行った。
また、利用資格の年齢制限（40歳以上）を撤廃し、全会員の健康管理支援を図った。

種 類	利 用 資 格	助成件数		
		合併前	合併後	合 計
1泊2日コース	会員（資格取得後1年以上）	4	1	5
	会員（資格取得後1年未満）	1	0	1
日帰りコース	会員	396	30	426

イ 家庭常備薬のあつ旋

<合併前>

会員向けに家庭常備薬のあつ旋販売を行った。

実施日	販売件数
7月23日（金）	271
1月14日（金）	299

<合併後>

なし。当初事業計画に沿って実施済のため。

(2) 健康増進事業【自主事業】

ア 主催事業

健康で豊かな生活を支援するため、健康づくりに役立つ健康増進事業を実施した。

期間	事 業 名	実施日	場 所	参加者
合併前	山登り教室	10月16日（土）・ 17日（日）	湯ノ丸山・烏帽子岳 （長野県）	12
		1月23日（日）	御殿山（千葉県）	10
	ボウリング大会	6月14日（月）	JFE千葉リバーレーン	39
		1月12日（水）	JFE千葉リバーレーン	50
健康マージャン大会	12月5日（日）	グリーンクラブ	48	
合併後	ボウリングプロチャレンジ大会	3月6日（日）	宮野木ボウル	42
	ゴルフ大会	3月9日（水）	平川カントリークラブ	31

イ 健康増進施設の割引価格での提供

会員向けに健康増進施設利用券のあつ旋販売を行った。

施 設	販売件数		
	合併前	合併後	合 計
湯けむり横丁	404	0	404
コナミスポーツクラブ都賀	46	0	46

3 老後生活安定事業

(1) ライフプランセミナー【自主事業】

「人生を楽しもう」をテーマに、豊かな生活作りのためのセミナーを実施した。

ア 野菜作り講座

期間	実施日	場 所	参加者
合併前	4月25日、5月9・23日、6月13・27日、7月11・25日、8月1・22日、9月12・19・26日、10月11・24日、11月14・28日、12月12日、2月6日 日曜日	千葉市若葉区 富田町	延べ 738
合併後	3月13日 日曜日		

イ 野菜収穫体験

<合併前>

実施日	場 所	区画数	内 容
6月13日(日)	千葉市若葉区富田町	8	じゃがいも
7月18日(日)		6	トウモロコシ

<合併後>

なし。当初事業計画に沿って実施済のため。

ウ 千葉市の魅力発見セミナー

<合併前>

会員の退職後の生活設計を応援するために、リフレッシュ主催事業・バスツアーにおいて、千葉市の魅力（観光・文化等）をビデオ等で紹介するセミナーを開催した。

<合併後>

なし。当初事業計画に沿って実施済のため。

(2) 中小企業退職金共済制度加入促進【自主事業】

<合併前・合併後共通>

社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターより委託を受けている中小企業退職金共済制度の加入勧誘として、ポスターの掲示と資料配布を行った。

(3) 小規模企業共済制度への加入あつ旋【自主事業】

<合併前・合併後共通>

独立行政法人中小企業基盤整備機構と契約し、小規模企業の個人事業主や会社等の役員向け退職金制度のあつ旋を行った。

4 自己啓発事業

(1) 生涯学習助成【自主事業】

会員の自己啓発を支援するため、NHK 学園及び各種教育機関の講座受講費用の一部助成を行った。

助成内容	助成件数		
	合併前	合併後	合 計
NHK 学園受講助成	0	0	0
資格取得講座助成	13	0	13

(2) 異業種交流会【自主事業】

会員・事業所の新たな視野を広げる機会を提供するために、事業所 PR や交流等を行う異業種交流会を会員（サポーター）とともに開催した。

<合併前>

実施日	場 所	参加者
7月16日（金）	ペリエホール	113
12月9日（木）	千葉スカイウィンドウズ海燕亭	109

<合併後>

なし。当初事業計画に沿って実施済のため。

5 厚生事業

(1) 独身者支援助成【自主事業】

<合併前>

船橋商工会議所及び船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンターと共同開催する独身者パーティー等参加費用の一部助成を行った。

事業名	実施日	場 所	助成件数
独身者交流会	7月10日（土）	サンルートプラザ東京	17
婚活セミナー	2月20日（日）	船橋グランドホテル	8

<合併後>

なし。当初事業計画に沿って実施済のため。

(2) リフレッシュ助成事業【自主事業】

会員の福祉向上とリフレッシュを支援するため、宿泊・施設利用の助成及びチケットのあっ旋販売を行った。

助成の種類	助 成 内 容	助成件数		
		合併前	合併後	合 計
宿泊利用助成	宿泊費の一部を助成	3,187	335	3,522
施設利用助成	東京ディズニーリゾート特別団体利用券	1,289	39	1,328
	契約施設利用券（※1）	7,972	1,218	9,190
	はり・きゅう・マッサージ利用券（※2）	6	0	6
	レストラン利用助成	164	0	164
	千葉ロッテマリーンズ年間指定席	469	0	469
	ジェフユナイテッド市原・千葉年間指定席	72	0	72
チケットあっ旋	アフター5クラブ会員限定チケット	119	12	131
	ゆるり掲載チケット	42	2	44
	東武動物公園チケット	27	28	55
チケット割引・助成	ジェフグルメカード	738	0	738
	波奈グループぐるめ券	323	0	323
	ポリショイサーカス	195	0	195

※1 契約施設利用券の内訳

No.	施設名	件数		
		合併前	合併後	合計
1	鴨川シーワールド	196	4	200
2	りんどう湖ファミリー牧場	38	0	38
3	マザー牧場	185	9	194
4	那須ハイランドパーク	28	0	28
5	ティ・ジョイ蘇我	2,235	470	2,705
6	スパリゾートハワイアンズ	37	0	37
7	稲毛海浜公園プール	289	0	289
8	酒々井ちびっこ天国	44	0	44
9	千葉市花の美術館	26	0	26
10	横浜・八景島シーパラダイス	86	9	95
11	川村記念美術館	38	4	42
12	千葉市美術館	47	0	47
13	京成シネマチェーン	1,610	248	1,858
14	シネマックス千葉	145	0	145
15	千葉ポートタワー	43	4	47
16	千葉劇場	1	19	20
17	シネプレックス	1,032	26	1,058
18	千葉市動物公園	332	32	364
19	千葉ポートサービス	19	7	26
20	アクアリンクちば	87	2	89
21	シャトレゼスキースキーリゾート八ヶ岳	0	6	6
22	ハンターマウンテン塩原	21	2	23
23	スノーパーク尾瀬戸倉	2	0	2
24	富士急ハイランド	42	0	42
25	スパビューナ蘇我	380	73	453
26	シネマックスちはら台	680	0	680
27	千葉市科学館	56	19	75
28	会津高原たかつえスキー場	3	0	3
29	セントレジャー舞子スノーリゾート	6	0	6
30	横浜ランドマークタワー	10	0	10
31	ルミネ the よしもと	3	0	3
32	理容店	168	37	205
33	ドラゴンファーム	11	0	11
34	まーちゃん農場	25	224	249
35	ゼクシス千葉	1	0	1
36	果樹 蔓果園	18	0	18
37	高根ぶどう園	28	0	28
38	ホキ美術館	0	23	23
39	聖明鍼灸院 (※2)	6	0	6

(3) リフレッシュ主催事業【自主事業】

〈合併前〉

会員のリフレッシュを目的に、歴史・文化・スポーツ等をテーマにしたバスツアーを開催した。

実施日	場 所	参加者
5月1日(土)	東京を再度見つめて	35
11月16日(火)	栃木 土を触れ合う旅	20

〈合併後〉

なし。当初事業計画に沿って実施済のため。

6 情報提供事業

(1) 広報誌等の作成・発送【自主事業】

期間	広報誌等	発行回数	発行部数
合併前	広報誌「ゆるり」	5回 5・7・9・11・1月	26,500部/2回 25,000部/3回
	ゆるりぷらす	1回	25,000
	ガイドブック	1回	6,000
	全福ネットガイドブック (全福センター割引協定契約施設)	1回	800
	アフター5クラブマガジン(電子チケットぴあ)	11回	会員1人1部
合併後	広報誌「ゆるり」	1回 3月	25,000部
	アフター5クラブマガジン(電子チケットぴあ)	1回	会員1人1部

(2) 講習会の開催【自主事業】

〈合併前〉

主に会員数10人以上の事業所の事務担当者を対象として、当センターへの各種事務手続きに関する講習会を開催した。

実施日	場 所	参加者
1月28日(金)	千葉スカイウィンドウズ東天紅	延べ56

〈合併後〉

なし。当初事業計画に沿って実施済のため。

7 会員加入促進事業【自主事業】

〈合併前・合併後共通〉

会員加入促進を図るため、平成21年度から開始した「キャンペーン6,000」を継続して行った。

また、積極的に当センターの宣伝広告を行うとともに、特に新規事業所の加入促進活動を積極的に展開し、社団法人千葉東青色申告会、社団法人千葉県調理師会千葉支部千葉市調理師会、社団法人千葉市食品衛生協会、千葉県理容生活衛生同業組合中央支部等の協力を得て、一層の新規事業所の拡大に努めたが、会員数の増加にはつながらなかった。

なお、退会防止策として、会員に当センターのサービス内容説明を再度行い、会員のサービス利用を高めるとともに、会員に新たな入会者を紹介いただく、1社1企業紹介運動も継続して行い、会員紹介により21事業所を新たに獲得した。

さらに、会員以外の一般の方へもっと当センター事業を知ってもらうために、広報誌「ゆるり」を各種公共施設で配布するとともに、ホームページ等により情報発信を行った。

会員数、事業所数の入退会状況及び広報の具体的な内容は次のとおりである。

<合併前>

新規入会		退 会		増 減		2 月末現在	
会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数
537	48	646	29	△109	19	4,483	625

<合併後>

新規入会		退 会		増 減	
会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数
30	0	47	4	△17	△4

<合 計>

新規入会		退 会		増 減		3 月末現在	
会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数
567	48	693	33	△126	15	4,466	621

区分	広報内容
広 告	千葉日報「暑中あいさつ広告」等
	千葉テレビ放送「朝まる JUST」「千葉の親子三代夏祭り」
	千葉市観光協会「千葉とっておき」
	千葉商店街連合会「千葉市商業祭プログラム」
	千葉商工会議所「会報 夢シティちば」
ホームページ	各種事業の紹介
その他	事業主団体、地域有力企業、商店街組合等への訪問

8 サポーター事業【自主事業】

<合併前>

事業の企画や計画に会員のニーズを取り入れるため、サポーター会議を開催するとともに、新たなサポーターの募集を行った。

開催回数	サポーター数	主な意見
3	7人	乳がん・子宮がん検診助成等の新事業の提案

<合併後>

引き続きサポーターの募集を行った。

9 中小企業勤労者等支援相談員配置事業【受託事業】

中小企業勤労者等支援相談員が、千葉市内の中小企業勤労者および事業主等からの相談に応じ、専門的な相談先、問い合わせ先などを案内する「ちばし勤労者相談案内コーナー」を設置し、勤労者等の福祉向上を図る支援相談を行った。

期間	相談内容	相談件数	訪問件数
合併前	福利厚生制度、労働、職業能力開発、各種雇用に関する助成制度、各種融資制度等	43	220
合併後	福利厚生制度、各種雇用に関する助成制度、その他	7	31
計		50	251